

科目	単位	時間	履修学年	講師名
医療安全	1	30	2	
ねらい	医療安全を確保するためのヒューマンエラーのメカニズムを理解し、安全を保障する知識と技術を学ぶ。			
回数	授業内容	授業方法		
1回目	1. 医療安全を学ぶことの大切さ	講義		
2回目	2. 事故防止の考え方を学ぶ	講義		
3回目	3. 看護事故の構造 3) 看護事故防止の考え方	講義		
4回目	4. 患者に投与する業務における事故防止	講義		
5回目	1) 業務特性からみた患者に投与する業務の事故防止			
6回目	2) 注射業務 3) 内服与薬業務 5) 経管栄養業務			
7回目	6) 与薬に関する起こりやすい事故の例	講義・演習		
8回目	5. 診療の補助業務に伴う事故防止	講義		
	1) 輸血業務 2) 医療機器			
9回目	6. 継続中の危険な医療行為の観察・管理における事故防止	講義		
10回目	7. 療養上の世話における事故防止	講義		
11回目	8. 業務領域を超えて共通する間違いと発生要因	講義		
12回目	9. 医療安全とコミュニケーション	講義		
	10. 看護師の労働安全衛生上の事故防止			
13回目	11. 組織的な安全管理体制への取り組みと我が国の医療安全対策の展望	講義		
14回目	12. KYT(危険予知トレーニング)	講義		
14.5回目 (45分)	13. 事例を用いた KTY の実際	講義・演習		
	14. 私が実践する医療安全	講義		
15回目 (45分)	終講試験	試験		
教科書	系統看護学講座 統合分野 看護の統合と実践② 医療安全 (医学書院) 医療安全ワークブック (医学書院)			
評価方法	筆記試験 (1時間【45分間】: 100点)			
備考				